

2016年1月25日の経営会議の概要

日時	2016年1月25日(月)	午前9時5分～午前10時10分
会場	政策会議室	
委員・幹事	市長、山田副市長、政策経営部長、経営改革室長、広報担当部長、総務部長、財務部長、文化スポーツ振興部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、総務課長、法制課長、財政課長、文化振興課長、文化振興課担当課長	
説明	議題1 都市づくり部長、公園緑地課長 議題2 都市づくり部長、公園緑地課長	

議題1：芹ヶ谷公園再整備基本計画の策定について

(都市づくり部)

【付議の目的】

○芹ヶ谷公園再整備基本計画の策定について、承認を受ける。

【提案の概要】

芹ヶ谷公園は、中心市街地としては貴重な、まとまった樹林、湧水と一体となった緑と水の織りなす豊かな自然を生かした公園として、散策などを中心に市民の憩いの場となっている。

芹ヶ谷公園では、今後、(仮称)国際工芸美術館の建設が予定されていること、また、「町田駅周辺まちづくり」を市の重点施策として掲げている今、これらと一体となって魅力を一層向上させ、新たな賑わいを創出することが求められている。

そこで、芹ヶ谷公園再整備基本計画を策定し、芹ヶ谷公園及び公園予定地について一体的な再整備を行い、活用することで、公園全体で「芸術の杜」と呼べる空間を演出し、「ヒト・モノ・文化が交流するまち」の公園として生まれ変わることを目指す。

再整備のテーマは「まちなかで 人と緑が 出会い ふれあう 芸術の杜」とし、再整備方針として、「町田駅周辺の回遊性、賑わいを創出する場にします」、「文化芸術を発信する場にします」、「人々が集い憩う場にします」、「遊び学べる場にします」、「何度でも訪れたい場にします」、「中心市街地の防災力を支える場にします」の6点を掲げる。

【主な意見】

○小田急線から公園が認識できるように、樹木の再整備等を行うこと。

○公園北側の高低差を利用しながら公園内の回遊性を高め、公園全体の繋がりを確保すること。

【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

○町田市緑の基本計画 2020 の一部改訂について、承認を受ける。

【提案の概要】

2011年度から2020年度を計画年次とする町田市緑の基本計画2020は、計画策定後5年が経過し、新たな公園計画の策定、資源循環型施設建設に伴う周辺施設整備など、状況の変化が生じている。

これらの状況変化に応じた時点修正及び公園整備事業の位置付けを行い、事業をより円滑に進めるため、町田市緑の基本計画2020の一部改訂を行う。

今回の主な一部改正点は、①町田薬師池公園四季彩の杜、野津田公園スポーツの森、芹ヶ谷公園芸術の杜の再整備の位置付け、②緑のまちづくりに向けた施策の展開に位置付けている、具体的事業の実施状況の反映、③緑の将来像である「水と緑の拠点」について、まとまりのある公園緑地等を含む一定の広がりを持った範囲という本来の主旨にあわせた言葉の修正、④エリア内の事業や取り組みの追記の4点である。

【主な意見】

○指摘された文言の整理をすること。

【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。